

政策シート 政策名 01 集約都市づくりの推進

予算費目名 01 都市計画総務費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 03 安全・安心・快適

理想の姿 (30年後)	◆どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。
政策の柱 (10年後)	◆災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。 ◆居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

基本政策 03 市民が集う活力ある都市づくり

(2) 政策の概要(当年度(令和3年度)実施内容)

「拠点ネットワーク型都市構造」の実現に向けて、都市計画マスタープランに即した土地利用規制や誘導の運用の考え方を示す土地利用方針の策定に向けた検討を進める。また、都市計画に向けた調査検討や立地適正化計画に基づく取り組みを進め、市民が集う活力ある都市づくりを目指す。

(3) 関連するSDGsのゴール

①都市									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 政策コストの状況(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	20,871	120,836	93,842			
決算	18,709	118,739				
人件費(報酬等)(A)	151	156	293			
人件費(人工分)(B)	158,280	140,000	133,000			
年間経費(予算又は決算+A+B)	177,140	258,895	227,135			

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
新・都市計画マスタープランの策定	%	目標	90	100	100	100	100	100
		実績	90	100				
居住誘導区域内人口密度(人/ha)	%	目標	61.5	61.5	61.5	61.5	61.5	61.5
		実績	61.2	61.1				
	%	目標						
	%	実績						

4 前年度(令和2年度)政策評価

(1) 前年度(令和2年度)実施内容

「拠点ネットワーク型都市構造」の実現に向けて、社会経済情勢の変化に対応した都市計画の新たな方針を示すため、都市計画マスタープランの見直しを進め、計画素案について市民意見を聴取する。また、都市計画に向けた調査検討や立地適正化計画に基づく取り組みを進め、市民が集う活力ある都市づくりを目指す。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>	計画通り
新・都市計画マスタープランの計画素案についてパブリック・コメントを実施し、計画を策定・公表した。また、都市計画に向けた調査検討、立地適正化計画に基づく取り組みを実施した。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	都市計画調整事業	—	—	○		92,083	67,303	3.1			1.1	
2	都市計画策定事業	○	○	○		83,940	16,460	9.2			1.1	
3	都市計画デジタル運営経費	—	—	—		2,949	1,549	0.2				
4	都市計画総務運営経費	—	—	—		48,163	8,530	5.3			0.8	293
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						227,135	93,842	17.8			3.0	293

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

(管理番号)									
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	03	03	01	01	002101000	01	都市計画課	杉石 秀和	R3.7.1

## 事業シート (事業名) 01 都市計画調整事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

都市計画の状況に応じた都市計画図等の作成を行うとともに、市民への情報提供及び計画調査・分析を行うためのGISシステムにおける都市計画情報の管理を行う。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H27	—	一般会計	自治事務(その他)	都市計画法

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							
重点戦略	—	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	3,956	102,581	67,303			
	決算	3,086	102,537				
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	3,086	102,537	67,303			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		33,880	29,680	24,780			
人工	正規	4.6	3.8	3.1			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.6	1.1	1.1			
年間経費(予算又は決算+A+B)		36,966	132,217	92,083			

### 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
浜松市ホームページ掲載の都市計画GISへのアクセス件数(件)			目標	102500	79700	82200	84400	86400	88300
			実績	77338	80764				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)									
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	03	03	01	01	002101000	01	都市計画課	杉石 秀和	R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

- ・都市計画図等管理事業  
都市計画道路管理図、地域地区等管理図及び都市計画図の作成及び修正業務、市民への情報提供に係る都市計画GISデータの管理を行う。
- ・都市計画道路境界指示事業  
市民からの都市計画道路の境界指示依頼により、現地に境界杭を設置し、都市計画道路区域を明確に示す。



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

##### <都市計画図等管理事業>

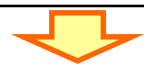
- ・都市計画図を市民に頒布するとともに、都市計画資料を提供した。  
都市計画図等地図販売: 2, 020枚 地形図等複写販売: 7, 354枚
- ・地形図データの貸出・販売を行い、情報提供を行った。  
貸出・販売: 57件(庁内: 43件、庁外: 14件)
- ・都市計画GISデータの修正を行い、市民向けの窓口端末及びインターネットによる情報提供を行った。  
アクセス件数: 80,764件

##### <都市計画道路境界指示事業>

- ・都市計画道路境界指示願の申請は0件。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

コロナ禍において、ネット環境による情報提供の重要性が増している。



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

都市計画図等管理事業は、的確に事業実施していく。

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

##### <都市計画図等管理事業>

- ・都市計画GIS、都市計画図等の都市計画情報、都市計画道路管理図及び地域地区等管理図の経年修正を行っていく。ネット環境による都市計画情報の提供においては、情報の正確性、わかりやすさの向上を図る。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

- ・都市計画図等管理事業  
都市計画その他で利用するための基図となる都市計画管理図や都市計画図等の作成及び修正業務、市民への情報提供に係る都市計画GISデータの管理を行う。

## 事業シート (事業名) 02 都市計画策定事業

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

令和7年度の都市計画区域マスタープランの定期見直しに向けた都市計画基礎調査及び、都市計画マスタープランに即した土地利用規制や誘導の運用の考え方を示す土地利用方針の策定に向けた検討を行う。また、都市計画手続きに必要な都市計画決定図書の作成を行う。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H18	—	一般会計	自治事務(その他)	都市計画法

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	<input type="radio"/>	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	<input type="radio"/>	(施策)	III-4(1)ア						
重点戦略	<input type="radio"/>	(戦略項目)	149						

#### (4) 関連するSDGsのゴール

①都市									
事業とゴールの関連性	都市計画マスタープランや都市計画区域マスタープランでは、社会経済情勢の変化に対応した都市計画の方針を示し、計画の実現に向けて評価を行いながら施策の推進を図ることにより、持続可能な都市を目指す。								

### 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	8,536	10,637	16,460			
	決算	7,975	10,092				
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	7,975	10,092	16,460			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		73,160	68,180	67,480			
人工	正規	10.2	9.3	9.2			
	再任用(h31)	0.1					
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.5	1.1	1.1			
年間経費(予算又は決算+A+B)		81,135	78,272	83,940			

### 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
居住誘導区域内人口密度(人/ha)	III-4(1)ア		目標	61.5	61.5	61.5	61.5	61.5	61.5
			実績	61.2	61.1				
居住及び居住関連施設の立地誘導を 図る用途地域の変更(ha)	III-4(1)ア		目標	—	17	22	22	22	22
			実績	—	17				
新・都市計画マスタープランの策定		149	目標	90	100	100	100	100	100
			実績	90	100				
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)									
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	03	03	01	01	002101000	02	都市計画課	杉石 秀和	R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

【R1-R4重点戦略項目№149】<新・都市計画マスタープラン調査検討事業>新・都市計画マスタープランの策定に向け、計画素案について市民意見を聴取する。  
 <都市計画区域マスタープラン調査検討事業>都市計画区域マスタープランの都市計画変更を行うとともに、令和7年度の定期見直しに向け、県と連携し都市計画基礎調査を実施する。  
 <都市計画図書作成事業>都市計画の変更手続きに向けた都市計画図書の作成を行う。

#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

<新・都市計画マスタープラン調査検討事業>

・計画素案についてパブリック・コメントを実施し、計画を策定・公表した。

<都市計画区域マスタープラン調査検討事業>

・都市計画区域マスタープランの都市計画変更を行うとともに、令和7年度の定期見直しに向け、県と連携し都市計画基礎調査を実施した。

<都市計画図書作成事業>

・都市計画決定や変更等に必要な都市計画図書の作成を行い、都市計画決定の手続きを進めた。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

拠点ネットワーク型都市構造の実現に向けて、社会経済情勢の変化に対応した都市計画の方針や必要な都市計画を定めるための都市計画策定事業を継続的に行っていく。

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

<都市計画区域マスタープラン調査検討事業>法の規定に基づき、関連計画と連携、整合を図りつつ計画策定に向けた調査検討を実施する。

#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

【R1-R4重点戦略項目№149】<新・都市計画マスタープラン調査検討事業>新・都市計画マスタープランを令和2年度に策定済。

<都市計画区域マスタープラン調査検討事業>都市計画区域マスタープランの令和7年度の定期見直しに向け、県と連携し都市計画基礎調査を実施するとともに、都市計画マスタープランに即した土地利用規制や誘導の運用の考え方を示す土地利用方針の策定に向けた検討を行う。

<都市計画図書作成事業>都市計画の変更手続きに必要な都市計画図書の作成を行う。



(管理番号)									
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	03	03	01	01	002101000	03	都市計画課	杉石 秀和	R3.7.1

## 事業シート (事業名) 03 都市計画デジタル運営経費

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

都市計画調整事業及び都市計画策定事業を効率的に推進するため、都市計画基礎調査データ、都市計画情報GISデータ他様々なデータの管理及びデータを活用した現状分析、資料作成等を行う。また、電子化された都市計画情報を窓口にて効率よく案内、販売する。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H18	—	一般会計	自治事務(その他)	—

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							
重点戦略	—	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算			1,549			
	決算						
	国・県支出						
	市債						
	その他			1,549			
	一般財源						
	一般会計繰入金						
	人件費(報酬等)(A)						
	人件費(人工分)(B)			1,400			
人工	正規			0.2			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)				2,949			

### 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						



(管理番号)									
令和3年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	03	03	01	01	002101000	03	都市計画課	杉石 秀和	R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

・都市計画基礎調査データ活用PCの導入  
都市計画調整事業における都市計画情報のデータ管理、都市計画策定事業における都市計画基礎調査データ及び他部局提供データを活用した現状分析、資料作成に活用する。

・地形図販売業務用パソコン等機器リース  
窓口での地形図販売及び都市計画情報の案内を行う。

(令和2年度は都市計画調整事業において執行)



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

・都市計画基礎調査データ活用PCの導入  
都市計画調整事業における都市計画情報のデータ管理、都市計画策定事業における都市計画基礎調査データ及び他部局提供データを活用した現状分析、資料作成に活用した。

・地形図販売業務用パソコン等機器リース  
窓口での地形図販売及び都市計画情報の案内を行った。

(令和2年度は都市計画調整事業において執行)

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

都市計画調整事業及び都市計画策定事業の効率的な推進のために継続的に実施していく。

(令和2年度は都市計画調整事業において執行)

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

職員のデータ分析等のスキルを向上させ、活用PCの効率的な運用に努める。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

・都市計画基礎調査データ活用PCの導入  
都市計画調整事業における都市計画情報のデータ管理、都市計画策定事業における都市計画基礎調査データ及び他部局提供データを活用した現状分析、資料作成に活用する。

・地形図販売業務用パソコン等機器リース  
窓口での地形図販売及び都市計画情報の案内を行う。

## 事業シート (事業名) 04 都市計画総務運営経費

### 1 基本情報

#### (1) 事業目的・事業対象

都市計画に関する事務事業を適正に行うため、都市計画手続や都市計画に関する事項の調査審議等の場として都市計画審議会を運営する。また、都市計画及び社会資本整備の事務事業において、市全体の総合調整を行い、必要な財源確保を行う。

#### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H18	—	一般会計	自治事務(その他)	—

#### (3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							
重点戦略	—	(戦略項目)							

#### (4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### 2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	8,379	7,618	8,530			
	決算	7,648	6,110				
	国・県支出						
	市債						
	その他	784	697	942			
	一般財源	6,864	5,413	7,588			
	一般会計繰入金						
	人件費(報酬等)(A)	151	156	293			
	人件費(人工分)(B)	51,240	42,140	39,340			
人工	正規	7.0	5.7	5.3			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.8	0.8	0.8			
年間経費(予算又は決算+A+B)		59,039	48,406	48,163			

### 3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 03 基本政策 03 政策 01 予算費目 01 所属コード 002101000 事業 04 (担当課) 都市計画課 (責任者) 杉石 秀和 (基準日) R3.7.1

#### 4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

- ・都市計画審議会の運営  
都市計画法に基づき設置し、都市計画に係る調査審議等の場となる都市計画審議会の運営を行う。
- ・社会資本総合整備計画の推進  
社会資本総合整備計画に沿って、円滑な事業推進が図られるよう、市全体の総合調整を行う。
- ・都市計画に関する事務事業の円滑な運営  
国、県など関係機関との調整を行い、事務事業の円滑な運営を行う。



#### 5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

##### (1) 事業の成果と課題

指標の達成度

<都市計画審議会運営事業>

- ・都市計画審議会を3回開催し、16案件に答申を行い、都市計画の推進を図った。

<社会資本総合整備計画推進事業>

社会資本総合整備計画に沿った事業の進捗、社会情勢に即した円滑な事業推進が図られた。当初:20計画、約57億円(国費)

<都市計画総務運営>

- ・都市計画に関する事務事業が円滑に進められた。

<(一財)浜松まちづくり公社の経営健全化>

- ・都市整備事業及び施設管理事業を推進することにより、経常収益が維持されるように調整を図った。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

社会資本総合整備計画に沿って、引き続き取り組む。

##### (2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

社会資本総合整備計画に沿って、国の重点配分方針や上位計画への位置づけ等を考慮しながら、引き続き交付金の確保に努め、事業の推進を図る。



#### 7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

- ・都市計画審議会の運営  
都市計画法に基づき設置し、都市計画に係る調査審議等の場となる都市計画審議会の運営を行う。
- ・社会資本総合整備計画の推進  
社会資本総合整備総合交付金事業について、円滑な事業推進が図られるよう、市全体の総合調整を行う。
- ・都市計画に関する事務事業の円滑な運営  
国、県など関係機関との調整を行い、事務事業の円滑な運営を行う。